

舞鶴ふるさと発見館（舞鶴市郷土資料館）だより

令和5年5月

☆ ミニ企画「ちっちゃいもの集まれ！」

大人も子供もガチャやカプセルトイが大人気です。でも、これにはじまったことではありません。市内でも古墳時代の数々のミニチュアが発見されているのです。舞鶴市ふるさと発見館には出土したミニチュア土器や、糸井文庫のミニチュア絵本、雛飾りのミニチュアなど、様々なミニチュアがあります。時代を超えて私たちをほっこりさせてくれるミニチュアの世界をお楽しみください。



↑千歳下遺跡出土のミニチュア土器（祭祀（さいし）用に作られた10cm前後の大きさの土器です）
（写真は丹後郷土資料館図録『祈りのカタチ』より）



↑糸井文庫の豆絵本

左 『浦嶋太郎一代記』

右 『新版うらしまたまてばこ』

☆ 5月の展示解説は「ミニチュア土器」についてです。

日時;5月21日(日)13:30~14:30

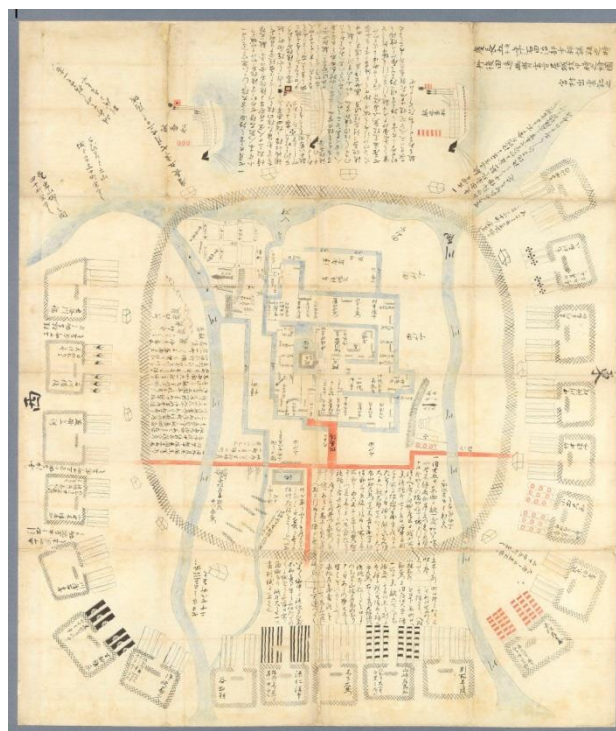
場所;舞鶴ふるさと発見館展示室

（展示室へは入館料100円が必要です。）

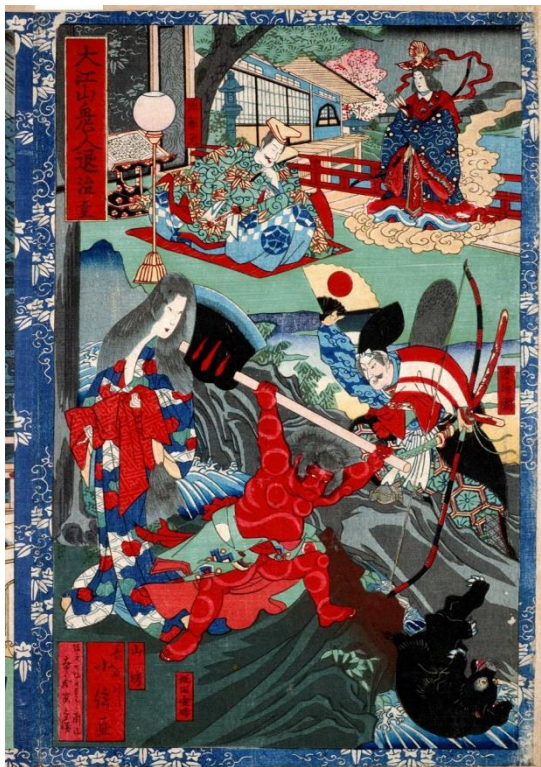
☆城下町コーナー

「田辺籠城図」や「丹後田辺之絵図」など西地区の町の変化をご覧ください。

舞鶴市蔵「田辺籠城図」→

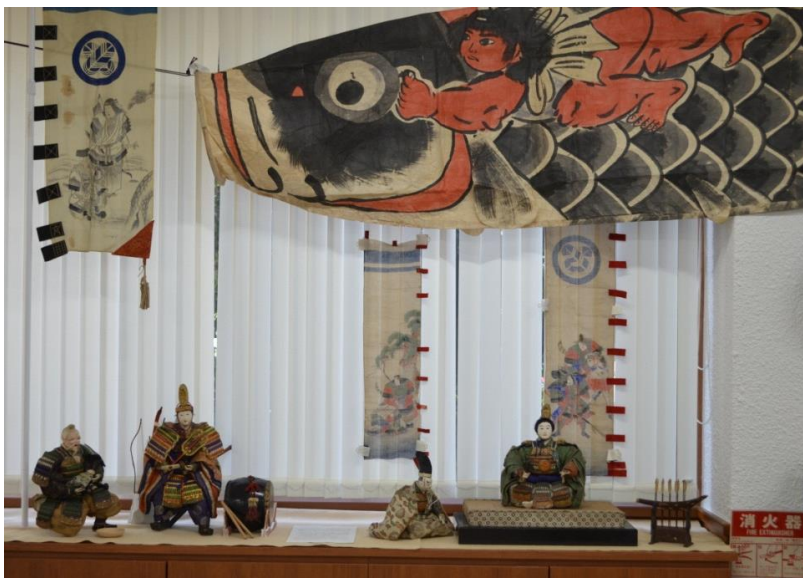


☆今月の糸井文庫



糸井文庫コーナーでは毎月テーマを決めて糸井文庫の浮世絵を紹介しています。今月は「金太郎こと坂田金時」です。近年は五月人形として「金太郎」を飾ることが多くなりました。「気は優しくて力持ち」のテーマにぴったりなのでしょう。足柄山の金太郎は源頼光に見いだされて坂田金時と名乗り大江山の鬼退治で頼光の四天王といわれました。今月は「金太郎こと坂田金時」に注目してご覧ください。

← 糸井文庫『大江山鬼人退治』の一部



☆サロンスペース (無料スペース)

明治時代の和紙で作られた鯉のぼりなどを展示します。

お問い合わせは

舞鶴ふるさと発見館(舞鶴市郷土資料館)

TEL:0773-75-8836

(受付時間 9:00~16:30)

FAX:0773-77-1314

住所:舞鶴市字南田辺1番地

(ゆうさい会館(西総合会館)1F北側)

展示室入場料:大人 100 円、

市外学生 50 円

サロンスペース:無料

休館日:5月1(月)・8(月)・15(月)・22(月)・29(月)

